

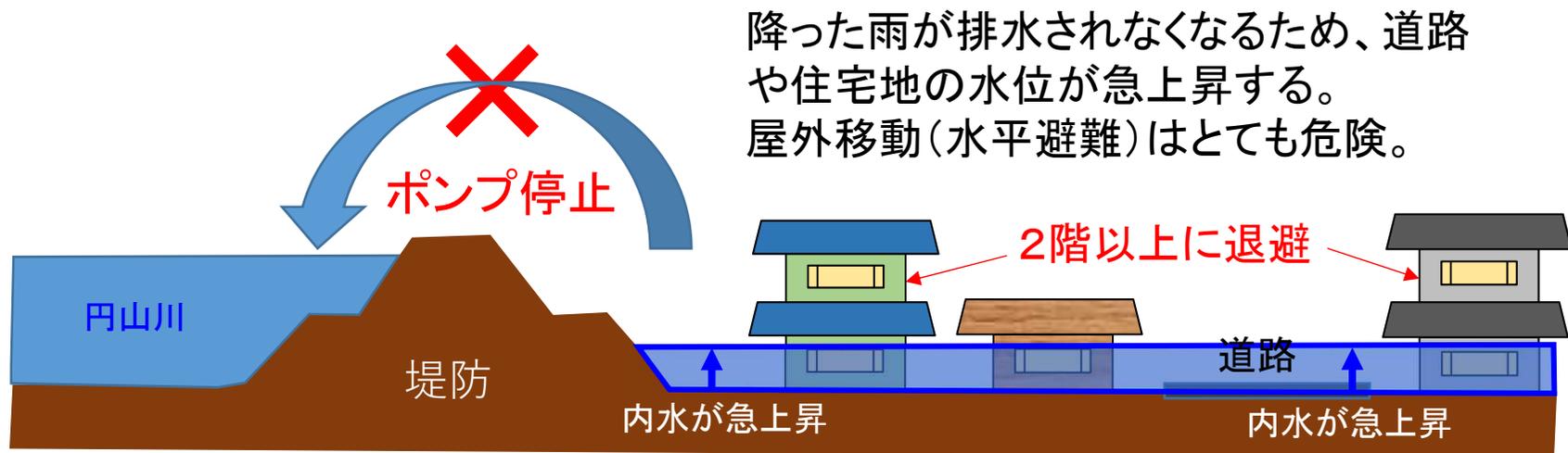
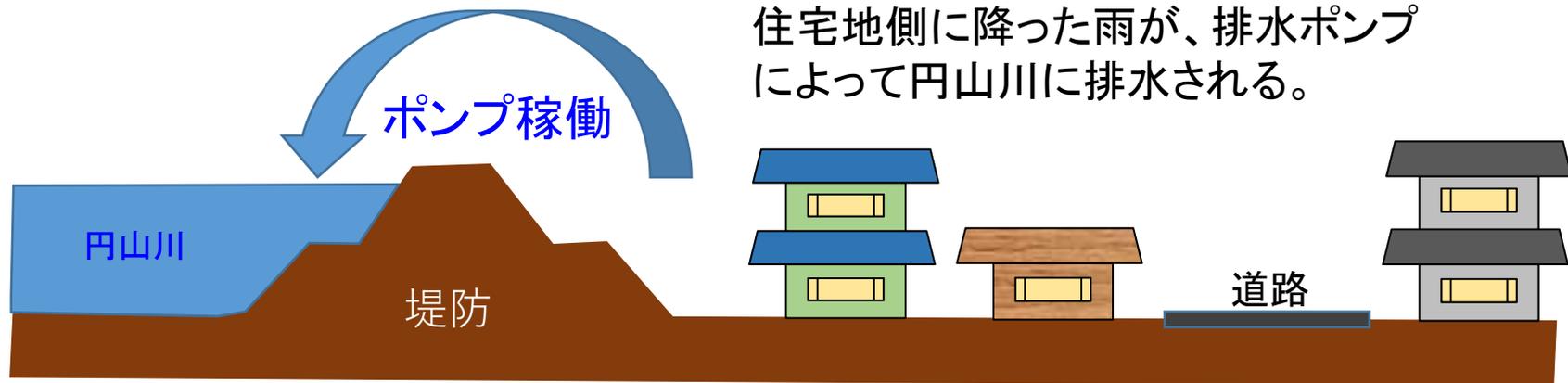
排水ポンプを停止することがあります

円山川の水位（立野観測所）が、7.16mを超えさらに上昇する恐れがある場合は、堤防の決壊という人命に関わる最悪の事態を避けるため、国の基準により排水ポンプを停止します。

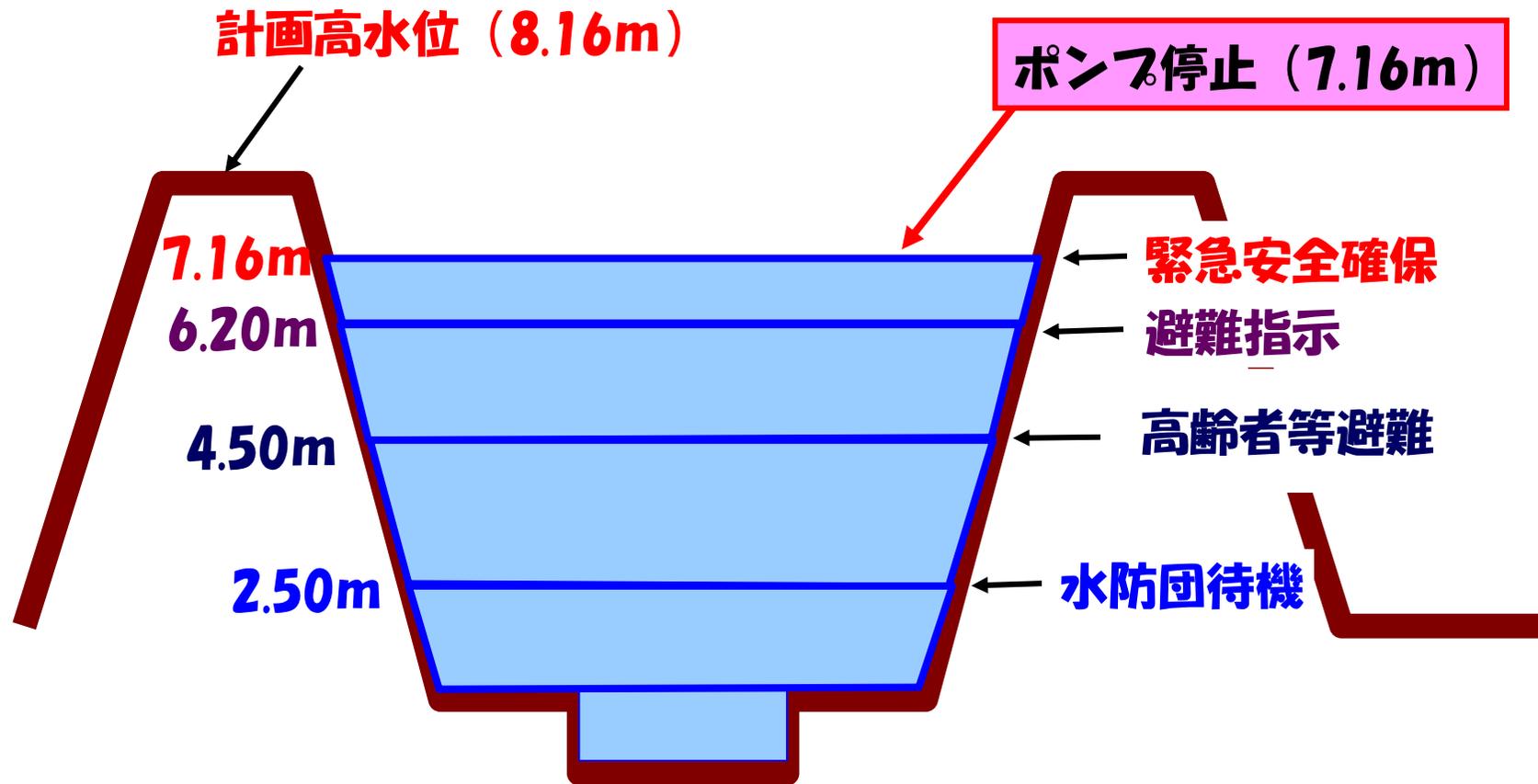
排水ポンプを停止すると、住宅地などの内水位が一気に上昇し、屋外移動は危険となりできなくなります。この場合、ただちに自宅などの2階以上に退避するなど命を守る行動を取る必要があります。

排水ポンプの停止は、必ず事前に周知しますので、防災行政無線やひょうご防災ネットなどの情報に十分ご注意ください。

排水ポンプを停止すると



堤防決壊を防ぐための排水ポンプ停止基準



避難情報の基準となる **立野** 水位観測所の水位

西日本豪雨ではポンプ停止の可能性が

平成30年7月7日午前4時には、立野の水位が**6.96m(ピーク)**に達し、**ポンプ停止基準水位7.16m**にわずか20cmまで迫った。

増水時

平成30年7月7日7時25分(立野水位観測所:6.32m)

写真は国交省提供



市役所
立野庁舎

立野大橋左岸
から円山川上
流を望む →



平時

平成30年8月20日9時00分(立野水位観測所:0.52m)



市役所立野庁舎



西日本豪雨ではポンプ停止の可能性が

平成30年7月7日午前4時には、立野の水位が**6.96m(ピーク)**に達し、**ポンプ停止基準水位7.16m**にわずか20cmまで迫った。

増水時

平成30年7月7日7時30分(立野水位観測所:6.32m)

写真は国交省提供

円山大橋左岸から円山川上流を望む

平時

平成30年8月20日9時10分(立野水位観測所:0.51m)

円山大橋左岸から円山川上流を望む